

レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定

北見工業大学生生活協同組合、北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)と、北見消費者協会及び北見市は、循環型社会の実現と地球環境の保全を図ることを目的として、レジ袋の使用削減及びマイバッグの持参率向上を図る取り組みを協働して推進します。

1. 北見工業大学生生活協同組合と北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)は、北見工業大学の購買部店舗で、マイバッグ等の持参率を90%以上とすることを目標として、平成20年12月1日からレジ袋を有料化し、その削減に取り組みます。
2. 北見工業大学生生活協同組合と北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)は、レジ袋を辞退された方の人数に準じた収益金を環境保全活動や地域貢献活動などに還元し、その内容を公表いたします。
3. 北見工業大学生生活協同組合と北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)はレジ袋の削減を図る活動状況及び目標数値を公表します。
4. 北見消費者協会はマイバッグ等の持参によるレジ袋の削減を市民に呼びかけます。また、北見工業大学生生活協同組合と北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)におけるレジ袋の有料化などによるレジ袋削減の取り組みを積極的に支援します。
5. 北見工業大学生生活協同組合と北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)および北見市は、レジ袋削減の活動について、協議のうえ、連携しながら効果的なPRを行います。
6. 北見市は、レジ袋削減の活動を推進、PRし、ごみ減量化やリサイクル活動を展開しながら、循環型社会の構築に向けた取り組みを推進します。
7. 北見工業大学生生活協同組合と北見工業大学環境保全学生委員会(KITeco)と、北見消費者協会及び北見市は、「北見市レジ袋削減推進連絡会」の会員とします。
8. この協定に疑義が生じたときは、当事者で別途協議し定めることといたします。

平成20年11月13日

北見工業大学生生活協同組合

理事長 鈴木 一 央



北見工業大学環境保全学生委員会

委員長 長 澤 則 英



北見消費者協会

会長 山 川 尚 子



北 見 市

市長 神 田 孝 次

